

環境会計

2014 年度環境会計データ

環境保全に関係した投資・費用を定量的に把握し評価するために、環境省の「環境会計ガイドライン 2007 年版」を参考に 2014 年度の環境会計データを集計しました。2014 年度は、排水処理施設改修工事、LED 照明化、排気煙道更新、油分拡散防止施設設置工事、事務所棟空調機器入替などのコストが大きな割合を占めました。

(単位：百万円)

分 類		取り組み内容	投資額	費用額
事業エリア内コスト	公害防止コスト	ボイラー定期点検、排水処理施設改修工事・濾材更新・薬品、排気煙道更新、油分拡散防止施設設置工事、冷温水溝改修工事、集塵機・コンプレッサの点検修理など	71.5	133.8
	地球環境保全コスト	LED 照明化、高周波焼入槽ヒートポンプ化、浸炭炉保温材改善、五面加工機更新、キュービクル更新、カム孔専用機更新、事務所棟空調機器入替、電気炉のメンテなど	464.2	470.2
	資源循環コスト	廃棄物定期処理など	-	49.8
上・下流コスト	グリーン購入に伴い発生した通常の購入との差額コスト		-	-
管理活動コスト	環境情報取得、環境負荷監視及び事業所内美化	EMS 認証取得、サーベランス、騒音、水質等環境測定など	2.8	22.4
研究開発コスト	環境保全製品の研究開発及び製造段階における環境負荷抑制	船用ディーゼルエンジン排ガス規制対応研究など	-	2,198.0
合 計			538.5	2,874.2

環境保全対策による経済効果		売却量 (t)	売却額 (百万円)
有価物等の売却額①	鉄くず・切粉	1,809	29.6
有価物等の売却額②	木材、ダンボール、油性廃油	157	1.2